

国分寺学 授業実践モデル 第5学年

1 単元名

「国分寺 PR 大作戦」(全20時間扱い)

2 単元の目標

- 自分たちの住む地域の歴史や産業を知り、伝統や産物の良さを伝える方法を考える活動を通して、地域の産業や歴史を受け継ぐ人々の願いに気付くとともに、自分たちができる国分寺市の良さを伝える PR の方法を考えるようにする。

3 本単元で育成を目指す資質・能力

【課】課題解決力	【コ】コミュニケーション力 協働力	【社】社会参画力
収集した多様な情報を、分類・整理し、国分寺市の良さを PR する相手を設定し、内容や方法について考える。	国分寺の良さや携わる人々の思いをふまえて課題を設定し、グループで解決方法や手順を考え、見通しをもって取り組む。	国分寺市の良さを知り、自分なりの地域との関わりを考える。

4 単元の指導計画と評価計画(全20時間)

時	学習過程	◆目標 ○学習内容	単元で育成を目指す 資質・能力			地域資源 との関連
			【課】	【コ】	【社】	
1 ～ 2	課題設定	◆自分が知っている国分寺の良さについて考え、単元の見通しをもつことができる。 ○国分寺の特徴や良さについて出し合い、グループやクラスで共有する。	○	○		
3 ～ 7	情報収集	◆インタビューやゲストティーチャーの話し等、様々な角度から国分寺市の良さを探る。 ○保護者や地域の人にインタビューする。 ○市の担当者から話を聞く。 ○地域めぐりを通して、国分寺市の良さを捉える。	○		○	① ②
8 ～ 14	整理・分析	◆集めた情報を基に、国分寺市の良さについて、グループで協力して PR 動画を作成する。 ○グループで意見を出し合い、国分寺市の良さを PR するための CM 作りを行う。 ○PR 動画をお互いに見合い、発表を通してより良くするための意見を出し合う。	○	○		
15 ～ 20	発信・実行	◆動画の試写会を通して、国分寺市の良さを伝える。 ○市の担当者さん、CS 協議会委員さん、地域の方を招き、試写会を開く。 ○アドバイスを基に動画を修正する。		○	○	① ②

その他（教科等横断的な取組、関連単元や教科 等）

- ・社会「くらしを支える情報」
- ・総合的な学習の時間（１学期）「CMをつくろう」※株式会社電通「広告小学校」

5 本時（全20時間中の第12時）

（１）本時の目標

作成した国分寺市のPR動画を基に、調べたことを伝え合ったり良さを考えたりすることを通して、より良いPR動画にしていこうとする見通しや意欲をもつことができる。

（２）本時の展開

	時間	○学習内容 ・予想される児童の反応	・指導上の留意点 配慮事項	評価規準 【】 関連する資質・能力
導入	5分	○活動、学習の流れを確認し、本時のめあてを知る。	・めあてを提示し、他のグループの動画の良さに気づき、自分のグループに生かすよう意識付ける。	
		めあて：他のグループの動画を見て、より良いPR動画に必要なことを出し合おう		
展開	33分	○グループごとに作成したPR動画を発表し合う。 ○他のグループの発表で、分かったこと、修正点について伝え合う。 ○他のグループから出された意見を記録し、次時の修正に生かす。	・作成した動画を発表させる。 ・発表前に自分の班の一番のうりを伝えるようにさせる。 ・自分たちのPR動画と比較しながら他のグループの動画を見させる。	☆他のグループの発表から、他の国分寺市の良さや表現の方法を理解している。【課】 ☆分かりやすい表現の方法やより良くするための改善点を伝えている。【コ】
まとめ	7分	○全体で振り返りを行う。 ・同じ内容でも表現方法が異なると違う動画に見える。 ・他のグループの良さを自分たちのグループでも取り入れたい。 ・自分たちのグループの課題が分かった。 ○グループで振り返りを行う。 ・次時の活動の見通しをもつ。	・全グループに共通していた良さや課題点について、総括する。 ・本時の伝え合いを基に、次時では、動画の修正を行うことを伝える。	

6 地域にある様々な資源と活用することで期待される効果

（人材、協力者、公共機関、民間企業、施設、団体 等）

番号	人材、協力者、公共機関、 民間企業、施設、団体 等	活用することで期待される効果
①	政策部 市政戦略室 まちの魅力企画担当 ※国分寺市プロモーション動画視聴を含む	国分寺市の現状や未来に馳せる思いや市としてPRしたい内容に触れることができる。
②	保護者、地域の人々	身近な人や地域の人々の意見を聞くことで、国分寺市の良さについて、多角的・多面的に捉え直すことができる。